

28 五十人山の地質

五十人石などの奇岩群や、登山道などでみかける大石は、風化を免れたものだが、五十人山周辺では随所にこの真砂を観察することができる。

真砂は、一見海砂が厚く堆積したようにもみえるが、地表に表れたカコウ岩がその場でそのまま風化したもので、よく見るとカコウ岩としての組織をそっくり残している。



葛尾村湯ノ上付近のカコウ岩露頭

不均一に風化した岩を含む砂にみえる。このような場合耕地整理や道路工事などのときには不意に硬い岩がゴロゴロ出ることになり、工事の障害になることがある。



登山ルートにみられる風化のようす

上部は硬い未風化のカコウ岩、下部は真砂となっている。カコウ岩の風化は地表に近いほどすすむとは限らない。



カコウ岩の組織をそのまま残した真砂（風化したカコウ岩）